

流通視点で売る プロに学ぶ売り場に応じた商品づくり

時:平成27年8月25日(火)13:30~16:30

会 場: AER7階 (公財) 仙台市産業振興事業団 会議室

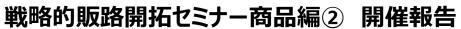
師:一般社団法人新日本スーパーマーケット協会 プランニングマネージャー

独立行政法人中小企業基盤整備機構 プロジェクトマネージャー

籾山 朋輝 氏

●参加費:1,000円

参加者:23名 (申込者27名)





●内容

- ・食品マーケットを取り巻く環境
- 食品流通業界の現状と今後
- ・販路開拓に向けての整理
- ・売り場作り事例
- ・食品流通業界最前線のトレンド など

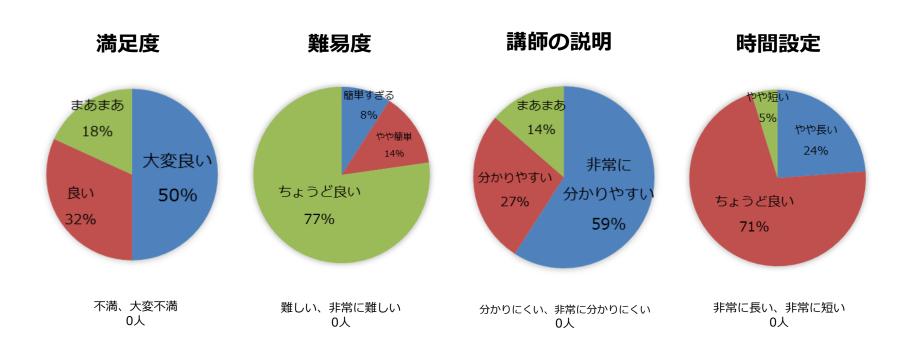








●アンケート結果(回答数:22)



●感想

- ・商品製造でない業種ですが、販売のコツやバイヤーとの接し方などに参考になるところが多かったです。
- ・今の商品づくりにおいてイノベーションという要素をいかに取り込むかというところを研究されている。 売り場に合わせることはもはや作り手のスタンダードとした時に、新商品の開発をどう考えるかにフォーカスして ほしかった。
- ・商品開発について非常にわかりやすく学ぶことが出来ました。
- ・様々な視点からの講義とリスク管理等、非常に参考になった。
- ・一年経つと、別の見方をしなければいけないこと、その情報を得ることができたので、とてもよかったです。
- ・流通の現在の状況が理解できました。今後の新商品開発に役立てたい。
- ・凄く分かりやすく、勉強になりました。これから商品開発をする上で、参考になる所がたくさんありました。 (資料がないものが多かったので、資料として配って頂ければさらに良かった。パワポの字が小さいものもあり、 見えないものもあった。)
- ・違う業界での現場目線の話、データ確実性、楽しい時間でした。ありがとうございます。